

友だちに言われて「うれしい言葉」してらって「うれしいこと」

(うれしい言葉)

～下線二重線は、多数の回答のもの～

- 「あいかどう」
- 「いっしょにあそぼ」
- 「～するのかわいね」「いっしょやね」
- 「すてい！」「スゲー！」
- 「だいじょうぶ？」「だいじょうぶやって」
- 「ともだちになろう」「ともだちになって」
- 「いっしょに○○行こう」「帰ろう」「～やろう(してと)」
- 「かわいね(服やIボウ)」
- おいさつしてもらう(「おはよう」「バイバイ」)
- 「おめでどう(誕生日など)」
- 「手伝うわ」「手伝おか？」
- (計算が、走る)ことか「速いな」

(されてイヤなこと)

～下線二重線は、多数の回答のもの～

友だちに言われて「悲しい言葉」・されて「イヤなこと」

(悲しい言葉)

～下線二重線は、多数の回答のもの～

- 「死ぬ」
- 「ほか」「あほ」
- 「きらい」「大好き」
- 「きらい」「きも」「気持ち悪」
- 「だまれ！」
- 「ボケ」「かす」「ごみ」「ざこ」「くず」
- 「どっか行け！消えろ！」
- (へんなあだ名でおぼれる)
- 「おまえ！」
- 「そんなんもできひんのか！」
- 「殺すぞ！」
- 「無理！」
- 「うざい！」「うざ～」
- 「喋れ！」
- 「友だちやめる」「友だちやめよう」
- 「おまえってマジいらない」
- 「ださい」「だっさー」
- 体や見た目のことを言われる(「背かひくいね」「木っぺんなあ」)
- 「あの子、あんだのこと○○らしいぞ」

○何かを手伝ってくれる(懐しの用意、当番、そうじ)

○いっしょにあそんでくれる、「あそぼ」をさせてくれる

○いろいろ教えてくれる(勉強、何かのアドバイス、ついでに)

○自分かごまっているときに助けてくれる、声をかけてくれる

○物をひろってくれる、かしてくれる、取ってくれる

○Iかや病気のとき、気にしてくれる

○おやんだい落ちこんでいるとき、そばにいてくれる

○失敗(ミス)したときに助けましてくれて

○おもしろい話やおもしろいことをしてくれて

○つきとってくれる(例:保健室にいっしょについてきてくれる)

○ろうかを抜くとき、道をあけてくれる

○泣いているとき、なぐさめてくれる

○教科書わすれたとき見せてくれる、ノートを見せてくれる

○Iんかをとめてくれる

○係や当番の仕事がかわってやってくれたとき

○友だちになってくれたとき

○一人でいるときにはおしにかけてくれたとき

○約束を守ってくれたとき

○やめてほしいたら、すぐにやめてくれる

○暴力(けられる、ただかれる)

○遊びのとき、ならんでいるときに押される

○勝手に自分のものを使われる、さわられる

○仲間外れにされる

○無視される

○体をさわられる(頭、顔、背中、肩、手)

○(ならんでいいるときの)順番めかし

○ひどい話をされる

○約束をやぶられる(あそび、ひみつのこと)

○やめてほしいのにやめてくれない

○授業中、注意してもすぐにやめてくれない

○☆☆さんはいIIで、▲▲さんはダメと区別される

○消しゴムのかすを投げられる

○虫をちかつかIられたとき(虫かき手なのに)

○落書きされる

○かんぼっているのにIれにされる

○中指を立てられたI、親指を下IられたIする